

アスマーク

4197・100株

12月4日

東証スタンダード上場

大規模な自社パネル基盤を有するリサーチ会社

マーケティング・リサーチ事業を展開。アスマーク(ASMARQ)は、明日・未来(AS)と、マーケティング(Marketing)及び、高品質(Quality)・探究(Quest)を組み合わせた造語。2022年11月末時点のクライアント社数は1061社、クライアント窓口数(取引口座数)は2371窓口、リピート率は95.3%。

公開規模については10億円台前半となる見込み。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

| 日程 | |
|-------------|---------------|
| 仮条件提示 | 11月14日 |
| ブックビルディング期間 | 11月16日～11月22日 |
| 公開価格決定 | 11月24日 |
| 申込期間 | 11月27日～11月30日 |
| 払込日 | 12月1日 |
| 上場日 | 12月4日 |

| 類似会社3社 | |
|-----------------------|----------|
| GMOリサーチ<3695> | 14.1倍(連) |
| グローバルインフォメーション<4171> | 12.2倍(連) |
| MS & Consulting<6555> | 13.2倍(連) |

(PERは11月13日終値の会社側予想ベース)

アスマーク

4197・100株

12月4日

東証スタンダード上場

| 決算期 | 業績推移 (百万円・%) | | | | | |
|-----------|---|--------|------|-------|------|-------|
| | 売上高 | 伸び率 | 経常損益 | 伸び率 | 純損益 | 伸び率 |
| 2019/11 | 2,991 | — | 155 | — | 122 | — |
| 2020/11 | 2,561 | -14.4% | ▲90 | — | ▲130 | — |
| 2021/11 | 3,354 | 31.0% | 225 | — | 196 | — |
| 2022/11 | 3,892 | 16.0% | 318 | 41.6% | 178 | -8.9% |
| 2023/11予 | 4,364 | 12.1% | 318 | -0.3% | 208 | 16.3% |
| 2023/8 3Q | 3,215 | — | 300 | — | 215 | — |
| 予想EPS/配当 | 単独：191.71円/0.00円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算 | | | | | |

■業績コメント

2023年11月期の業績は、売上高が前期比12.1%増の43.6億円、経常利益が同0.3%減の3.1億円と増収減益の見通しとなっている。

同社においては引き続き業績が堅調に推移している。クライアントによるマーケティング・リサーチ需要が高まりつつあることで、特に対面でのグループインタビューやデプスインタビューといったオフライン調査の受注が、依然として大きく伸長し、インターネットリサーチ及びオンラインインタビュー調査の受注も引き続き好調に推移している。国内外における景気が不安定な情勢について依然として見通しが難しい中、引き続き環境変化に合わせた柔軟な対応を継続的に行っている。

なお、販売費及び一般管理費は、第3四半期累計期間で発生見込みであった一部人件費、採用費、新規事業に係る広告宣伝費及び人員増加に伴うシステム費が、第4四半期にずれ込む見込みとなっている。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高32.1億円で73.7%、経常利益3.0億円で94.6%となっている。

アスマーク

4197・100株

12月4日

東証スタンダード上場

基本概要

| | |
|-----------------|---|
| 所在地 | 東京都渋谷区東一丁目32番12号 |
| 代表者名 (生年月日) | 代表取締役 町田 正一 (昭和42年1月3日生) |
| 設立 | 平成13年12月21日 |
| 資本金 | 5000万円 (令和5年10月30日現在) |
| 従業員数 | 290人 (令和5年9月30日現在) |
| 発行済株式数 (上場時) | 1,085,000株 (予定) |
| 公開株式数 | 公 募 85,000 株 売 出 425,000 株 (オーバーアロットメントによる売出76,500株) |
| 想定公開規模 | 12.9億円~14.1億円 (O A含む) |
| 事業内容 | マーケティング・リサーチ事業 |

売上高構成比率 (2022/11期実績)

| 品目 | 金額 | | 比率 | |
|--------------------|-------|-----|-------|---|
| マーケティング・リサーチ 事業 | 3,892 | 百万円 | 100.0 | % |
| 合 計 | 3,892 | 百万円 | 100.0 | % |

幹事証券団 (予定)

| | 証券会社名 | 引受株数 | 引受シェア |
|-------|-----------|------|-------|
| 主幹事証券 | (株)SBI証券 | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 大和証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 岡三証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 極東証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 松井証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | あかつき証券(株) | 未定 | 未定 |

その他情報

| | | |
|-----------------|---|---|
| 手取金の使途 | 既存リサーチ事業をより強化するためのリサーチシステム開発費、HRテック事業を成長させるための広告宣伝費、セキュリティ対策を始めとしたインフラ関連の設備強化費用、業容拡大に伴う人員増加に係る採用費用に充当する予定 | |
| 関係会社 | - | |
| VC売却可能分 (推定) | -社 -株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外) | |
| 直近有償第三 者割当 | 年月日 | - |
| | 割当先 | - |
| | 発行価格 | - |

アスマーク

4197・100株

12月4日
東証スタンダード上場

大株主上位10者とロックアップ

| 株主名 | 持株比率 | ロックアップ |
|-------------|--------|--------|
| 町田 正一（社長） | 79.56% | 180日間 |
| （株） ビデオリサーチ | 4.55% | 180日間 |
| 町田 香織 | 2.73% | 180日間 |
| （株） ドゥ・ハウス | 2.27% | 180日間 |
| 木原 康博 | 2.18% | 180日間 |
| 水城 良祐 | 0.91% | 180日間 |
| 飯田 恭介 | 0.73% | 180日間 |
| 観野 広 | 0.36% | 180日間 |
| 藤崎 浩美 | 0.36% | 180日間 |
| 金井 和彦 | 0.36% | 180日間 |

■ 銘柄紹介

同社は、マーケティング・リサーチ事業を基軸として、昨今の労働人口の縮小する日本の大きな課題解決に対して、具体的な答えとノウハウを提供し貢献することを目的として各サービス展開を図っている。セグメントは、マーケティング・リサーチ事業の単一セグメントとなっている。

マーケティング・リサーチ事業では、国内外において、マーケティング・リサーチに関するサービスを提供している。マーケティング・リサーチとは、企業や公共機関が、消費者が本当に望んでいるもの、本当に魅力を感じていただけるものを作るための情報を科学的に集め、分析し、商品計画等に反映させる手法である。マーケティング・リサーチ市場における調査は、会場調査や訪問調査、座談会等リアルな現場において消費者から意見を聴取する手法（オフライン・リサーチ）と、インターネットを活用して消費者パネルと質問・回答のやりとりを行い定量的なデータを取得する手法（オンライン・リサーチ）に大別されるが、同社は国内外における顧客ニーズに合わせた双方の手法を網羅したサービスを有している。

アスマーク

4197・100株

12月4日

東証スタンダード上場

一般的に企業が、新商品・新サービスを開発する際には、マーケティング・プロセスと呼ばれる過程を経て、世の中に販売(上市)される。どの市場(市場機会の発見)、どんな人に(市場の選定)、どんなモノを(コンセプト開発)、何をいくらで、どこでどのように(4Pの開発・策定)販売すれば消費者に受け入れられるかを検証することが重要となり、上市した後のプロモーションの効果検証、改善についてもマーケティング・プロセスの一環となる。

同社のマーケティング・リサーチサービスでは、そのマーケティング・プロセスにおいて必要な解決方法をすべて網羅的に有しており、顧客のマーケティング課題に合わせて、課題整理、調査企画・設計、調査実施、集計・分析、レポート作成に至るまで、リサーチの川上から川下まで、マーケティング・プロセスにおけるトータルサポートを可能にしている。

同社事業の内容は、オンライン・リサーチ、オフライン・リサーチ、パネル・リクルーティングの各サービスに大別される。オンライン・リサーチサービスとは、課題整理を始めとしてWEB調査表作成、依頼メール配信、実査(回答データ収集)、集計、調査レポート作成にいたる一連の業務である。オフライン・リサーチサービスとは、WEB上での対象者リクルーティング、オフライン・リサーチ実査、集計、調査レポート作成にいたる一連の業務である。パネル・リクルーティングサービスとは、クライアント自身がオフライン・リサーチを実施する際に、調査対象者をWEB上でリクルーティングして、パネルを実査会場へ誘導するまでの一連の業務である。

同社は、2020年9月に仮想バックルームを実装したオンラインインタビューツール「i-PORT voice」をリリースしている。本ツールは、オンラインでも高品質で快適な定性調査を実現できる、同社のオリジナルシステムとなっている。同社では、以前より定性調査をオンラインで実現することに取り組んできた。「i-PORT voice」とは、新型コロナ禍以降でも、数多く実績のオンライン定性調査を誇る同社が、実務経験を活かし開発した、調査会社としては初めてのオンラインインタビューシステムとなり、調査モニターとの対面インタビューや分析を得意とし、バックルーム環境の充実や、モデレーター目線など、リアルな使い心地を追求して設計されている。

アスマーク

4197・100株

12月4日
東証スタンダード上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話: 03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp